

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	11月	23日	記入者	久門たつお
調査者名	小倉	久門	鈴木		

調査対象先	与楽寺(どの宗派にも属していない)				
所在地	北葛城郡広陵町広瀬797			電話番号	0745-56-4457
代表者 調査対応者	嶋津孝昭住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件棟	国宝:	件棟
				重文:	1件
				重文:	件棟

地震対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定の木造弘法大師坐像安置の本堂は以前から雨漏りがし、今年度上半期に広瀬区の支援を得て軽量の瓦に葺き替えた。東西の壁には以前から筋交い棒を取り付けている。
	今後の予定	本堂の補強についてさらに何ができるか検討していく。
	要望	特にない。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	重文の十一面観音檀像を安置する収蔵庫は鉄骨コンクリート造りで、平成12年(2000)に広瀬区の支援を得て建造。消火器は本堂、収蔵庫、庫裡に配備しているが、火災報知機の設置は庫裡だけ。
	今後の予定	本堂、収蔵庫への火災報知機設置と境内での避雷針設置を検討していく。
	要望	火災報知機や避雷針の設置で行政の支援もお願いしたい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	与楽寺(どの宗派にも属していない)
-------	-------------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	白アリ対策は行っており、被害はない。獣害も特にない。

地震対策で瓦の軽量化工事を終えた本堂



地震対策で本堂の壁面2カ所を筋交い棒で補強



本堂に安置される県指定の木造弘法大師坐像



本堂に置かれた消火器



奈良時代作の重文・十一面観音檀像安置の収蔵庫



【調査票記入者(久門たつお)の感想】

県指定の弘法大師坐像を安置する本堂の地震対策では屋根瓦の軽量化、筋交い棒の設置を行っており、いざという時に効果を発揮することを願う。防火設備の一層の充実を進めていただきたい。